# 第 149 回 アロー戦争と太平天国

### 1 第2次アヘン戦争

・1842年の南京条約の後も、イギリスをはじめとするヨーロッパの列強が期待するほど貿易は拡大しなかったため、さらなる条約改定を狙っていた。



第9代皇帝。 やる気があったのは最初だけで、すぐに遊び暮らすようになった。

<b>♦</b>	(	)	(在位 1850~1861 名	年)
----------	---	---	-----------------	----

- ・1856年、イギリス船籍のアロー号が、海賊容疑で逮捕された。
  - →この事件を ( ) という。
- ・同じ年、フランス人の宣教師が清の警察に殺されるという事件が起きた。
  - →英仏は、この2つの事件を口実にして清に戦争をしかけた。
  - →この戦争を(

)という。

- ・英仏連合軍は、圧倒的な軍事力で清軍を撃破していった。
  - →1858年、清は屈服して、(
- )を結んだ。
- →しかし条約に反対する人々が英仏の使節を攻撃したため、戦争が再開された。
- →1860年、今度は北京を占領されて再び屈服し、(

)を結んだ。

#### <英仏の蛮行>

- ・英仏連合軍は、北京を占領した際、(
- )を略奪し、破壊した。
- ・ぬかるんだ道に大砲を通すため、『永楽大典』を持ち出してきて地面に敷いた。



アロー号事件

アロー号の乗組員は中国人で、しかも船籍登録期限は切れており、逮捕は全くの合法だった。

つまり何でもいいから、戦争の口実が欲し かったのである。



破壊された円明園

円明園については、 プリント第 76 回などを 復習しよう。 円明園は、現在も破

円明園は、現在も破壊された状態のまま公開されている。見学可能だがかなり広い。



アロー戦争に乗じて、ロシアはアイグン条約と北京条約を結んで南下政策を進めていた。 その中心となったのが、ロシアの東シベリア総督ムラヴィヨフである。

東シベリア総督ムラヴィヨフ

<天津条約と北京条約の内容
---------------

1	天津、	、南京、漢口など11	港を開港し、(	)をすること。
2	香港の	の対岸にある(	)をイギ	リスに割譲すること。
3	(		)を認めること。	
4	(		)を認めること。	
5	(		)を認める	こと。
6	(	)	をすること。	

- 7 長江航行の自由を認めること、賠償金を支払うこと。
  - ※北京条約では、天津の開港、九竜半島南部割譲、賠償金増額が追加された。
- ・清は( )(総理衙門)を設立し、諸外国との交渉を行った。

## 2 太平天国の乱のはじまり

- ・アヘン戦争の敗北後に清の支配は大きく揺らぎ始め、武装集団の( 南部のモン族(ミャオ族)、各地の漢人ムスリム(回民)が反乱を起こした。
- 客家の( )は、キリスト教の影響から、( )という宗教 結社を結成していた。
  - →1851年、広西省の金田村で挙兵して、( )の建国を宣言した。
  - →苦しい農民や失業者を吸収して、またたくまに大反乱となった。 ※この反乱を( )という。
- ・1853年、太平天国は南京を占領し、( )と改称して都とした。

### <太平天国の政策>

客家とは、「よそ者」とい

う意味である。洪秀全

は、科挙に3回失敗し、

病気でうなされている中

で夢を見たらしい。そし

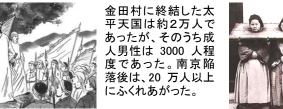
て自分がイエスの弟であ

ると思いこんでしまった。

- ・太平天国は、清朝の打倒と漢民族の復興を主張し、「 ガンとした。
- ・また男女平等、アヘンや纏足の禁止、(
  - )を廃止して長髪にしたため、( →特に(
- )をとなえた。

| をスロー

)などと呼ばれた。





写真は捕虜となった 女兵士のもの。太平 天国では男女平等 が基本とされ、女性 も輸送などの面で活 躍していた。売春な ども禁止であった。



洪秀全



#### 太平天国の崩壊

科挙に合格してい

たが、母の喪に服

すために地元へ帰

李鴻章や左宗棠

は、元々彼の部下 であった。

郷していた。

- ・清の八旗や緑営は弱体化しており、太平天国軍や捻軍などの反乱をまったく 鎮圧できなかった。
  - →清は、( ) たちに( ) と呼ばれる義勇軍を結成させて、 太平天国に対抗した。

(	) (	)によって率いられた。	
(	) (	)によって率いられた。	
(	)…アメリカ人の(	)、後にイギリス人の(	)
	に率いられた。		

- ・欧米諸国の援助もあり、1864年に清は南京を陥落させた。
  - →太平天国は滅亡したが、清の衰退は誰の目にも明らかとなった。



曾国藩



李鴻章

乱後には北洋大臣と なった。彼の北洋艦 隊は清の主力であっ たが、後に日清戦争 で壊滅した。

李鴻章は、清で最大 の実力者にのしあが っていく。



ウォード



ウォードが途中で戦死 した後、ゴードンが常勝 軍を率いた。

ゴードンは、本名をもじ って「チャイニーズ=ゴ-ドン」と呼ばれ、一躍イ ギリスの英雄となった。